

福岡地区水道企業団 工事成績優良業者の紹介について

請負業者の土木技術の向上を図り、あわせて公共工事の品質の向上及び適正な施工に資することを目的として、平成 25 年 12 月から工事成績優良業者を表彰することとしています。このたび、工事成績優良業者の表彰を令和 5 年 5 月 11 日に行ったので紹介いたします。

業者名 「東田中・丸三建設工事共同企業体」
代表者 株式会社 東田中建設 代表取締役 田中 正男
構成員 丸三工業 株式会社 代表取締役 大野 彰之

工事名 博多区西月隈地区下原系送水管布設工事
工期 令和 2 年 12 月 16 日から令和 5 年 3 月 25 日まで
所管 施設部施設課

【表彰状授与式】



【(株) 東田中建設の皆様と中村企業長（左端）】



【丸三工業（株）の皆様と中村企業長（右端）】

博多区西月隈地区下原系送水管布設工事

工事の目的

当企業団は、安全で良質な水道用水の安定供給を確保するため、送水管の耐震化を進めており、本工事は、福岡市博多区西月隈4・6丁目、立花寺1丁目、大野城市仲畑1丁目において、内径1100mmの耐震管を約592m整備したものです。

工事の概要

- 受注者 東田中・丸三建設 工事共同企業体
- 履行期間 令和2年12月16日から令和5年3月25日まで
- 工事内容 工事延長約592mのうち543mは地下約8～18mの深さに推進工法により布設。
DIP-PNφ1100 延長543m（推進工法φ1650mm、φ1350mm）
DIP-UFφ1100 延長49m（開削工法）
- 特に顕著な事項
 - ・コンクリート二次製品の採用による工期短縮
当該現場は迂回路として多くの車両の通行があること、また、沿道に工場があり、車両の出入りが頻繁にあることから、現場打ち側溝の代わりに二次製品を使用することで大幅な工期短縮を図り、通行止めの影響を最小限に抑えた。
 - ・従業員の健康に配慮した現場環境の整備により無事故を達成
現場内にAEDを設置していることを知らせるため、外部から見える位置に看板を設置し、通行者の便宜も図った。また、熱中症指数モニターを設置し、危険度を見える化することで、作業員の熱中症対策への意識を高め、2年以上にわたる工期の工事を無事故で完成させた。
 - ・地域住民との良好な関係の構築
季節に応じた花の種の配布や現場周囲の柵へのクリスマスイルミネーションの設置などきめ細かな配慮によって地域住民等と良好な関係を築いた。

第三者交通等への配慮



安全衛生関係の改善



地域住民への配慮

